

PAT-NO: JP408276913A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 08276913 A
TITLE: FUNNEL CONNECTOR FOR PET BOTTLE
PUBN-DATE: October 22, 1996

INVENTOR-INFORMATION:
NAME
TASAKA, KAZUHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:
NAME COUNTRY
TASAKA KAZUHIRO N/A

APPL-NO: JP07116252
APPL-DATE: April 4, 1995

INT-CL (IPC): B65B039/00, B67C011/00

ABSTRACT:

PURPOSE: To easily connect pet bottles so as to be reutilized as containers and funnels by a method wherein an internal thread for a funnel and an internal thread, for a container are provided in both ports of an outer cylinder, respectively, and a feed cylinder or the like is provided in an air vent hole and in an inner diameter section for fixing an external thread for a funnel, between both the internal threads so as to extend in the direction of the internal thread for a container.

CONSTITUTION: An internal thread 2 for a funnel of an outer cylinder 1 is

threaded onto an external thread of a pouring port of a funnel which is prepared by modifying a used pet bottle. And the other internal thread 3 for container is threaded onto an external thread of a container pet bottle which is to be reutilized as a container, so that both external threads are connected by a funnel connector. And if a liquid to be poured is caused to flow into the funnel, the liquid having passed through the connector flows into a container pet bottle 11. At this moment, air in the bottle 11 is compelled to the outside from an air vent hole 9, so that the liquid can be smoothly poured into the bottle. Thus the pet bottle can be recycled.

COPYRIGHT: (C)1996,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-276913

(43) 公開日 平成8年(1996)10月22日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 6 5 B 39/00			B 6 5 B 39/00	B
B 6 7 C 11/00			B 6 7 C 11/00	

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平7-116252

(22) 出願日 平成7年(1995)4月4日

(71) 出願人 595069181

田阪 和弘

山口県下関市清末本町3番26号サンライフ
N201

(72) 発明者 田阪 和弘

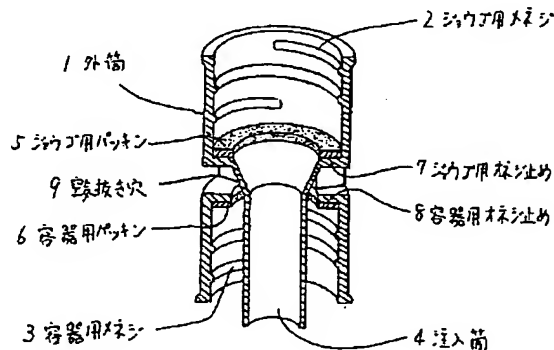
山口県下関市清末本町3番26号サンライフ
N201

(54) 【発明の名称】 ペットボトル用ジョウゴ連結具

(57) 【要約】

【目的】家庭内において、清涼飲料水入りのペットボトルの空き容器を液体保管用として再利用する場合に付随するジョウゴを、ペットボトルの空き容器の一部を切り取れば、ジョウゴとして活用出来ることに着眼し、そのジョウゴをペットボトル専用として利用するために、双方の注ぎ口に設けてあるオネジどうしを連結し、液体の注入時にジョウゴをぐらつかなくする器具を提供する。

【構成】外筒1の双方の口元にジョウゴ用メネジ2と容器用メネジ3を設け、それらの間へ空気抜き穴9を数ヶ所設ける。空気抜き穴9とジョウゴ用メネジ2の間へ、注入筒4を持ちドーナツ状のジョウゴ用パッキン5を有するジョウゴ用オネジ止め7を設ける。空気抜き穴9と容器用メネジ3の間に注入筒4の外径より少し大きめの内径を持ち、容器用パッキン6を有するドーナツ状の容器用オネジ止め8を設ける。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】イ、 外筒1の双方の口元にジョウゴ用メネジ2と容器用メネジ3を設ける。

ロ、 外筒1のジョウゴ用メネジ2と容器用メネジ3の間の円周上へ空気抜き穴9を数ヶ所設ける。

ハ、 ジョウゴ用メネジ2と空気抜き穴9の間の内径側の円周上へジョウゴ用メネジ2側の面にドーナツ状のジョウゴ用パッキン5を有するドーナツ状のジョウゴ用オネジ止め7を設け、そのジョウゴ用オネジ止め7の内径部に、容器用メネジ3方向へのびる注入筒4を設ける。

ニ、 容器用メネジ3と空気抜き穴9の間の内径側の円周上へ注入筒4の外径より少し大きめの内径を持ち、容器用メネジ3側の面へドーナツ状の容器用パッキン6を有するドーナツ状の容器用オネジ止め8を設ける。

以上の構成よりなるペットボトル用ジョウゴ連結具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、家庭内において、清涼飲料水入りのペットボトルの空き容器を、液体保管用の容器として再利用する場合に必要なジョウゴを、ペットボトルのキャップ栓が取り付けられているオネジの部分の注ぎ口をジョウゴの注ぎ口となるように、図3のジョウゴ10のように切断することで、ジョウゴとして活用することができることに着眼し、そのジョウゴをペットボトル専用として利用するために、双方の注ぎ口に設けてあるオネジどうしを連結固定し、ジョウゴをぐらつかなくするためのペットボトル用ジョウゴ連結具に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来より家庭内で不要となったペットボトルを家庭内で容器として再利用する場合、液体をこぼさないように注入するためにジョウゴを使用するが、今までのジョウゴは注ごうとする容器の口にただ差し込むだけのため、注入の際、特に注ぎ始めて容器がまだ軽いとき、不安定で容器が転倒する危険があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】家庭内で不要となった清涼飲料水入りのペットボトルは使用後、大多数が廃却されている。家庭内で液体保管用の容器としては十分な耐久性はあるのだが、注入口が小径なため、口径の大きな容器からの移し替えがジョウゴなくしては不可能であったために、液体保管用の容器としての使われ方が一般にされないものと思われる。また、ジョウゴを使用する場合においても、通常のジョウゴは容器の口にただ差し込むだけなため、液体の注入の際、液体の脈動などによりジョウゴが振られて液体をこぼしたり、容器ごと転倒する欠点があった。本発明は、これらの欠点を解決するためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】円筒状の外筒1の双方の

2

口元にそれぞれジョウゴ用メネジ2と容器用メネジ3が設けてあり、外筒1の縦方向の中央の円周上へ空気抜き穴9を数ヶ所設ける。そして、ジョウゴ用メネジ2と空気抜き穴9の間の内径側の円周上へ、ドーナツ状のジョウゴ用パッキン5をジョウゴ用メネジ2側の面に有するドーナツ状のジョウゴ用オネジ止め7を設け、そのジョウゴ用オネジ止め7の内径部に容器用メネジ3方向へのびる円筒状の注入筒4を設ける。そして、容器用メネジ3と空気抜き穴9の間へ、注入筒4の外径より少し大きめの内径を持ち、容器用メネジ3側の面へ容器用パッキン6を有するドーナツ状の容器用オネジ止め8を設ける。以上の構成からなるペットボトル用ジョウゴ連結具。

【0005】

【作用】本発明を使用するときは、図3に示すように家庭内で不要になったペットボトルをジョウゴとして活用できるような形状に改造したジョウゴ10を用意し、そのジョウゴ10のオネジが設けてある注ぎ口に本発明品12のジョウゴ用メネジ2をねじ込む、そして、もう一方の容器用メネジ3を容器として再利用する容器ペットボトル11のオネジの設けてある注ぎ口へねじ込み、双方のオネジを本発明品12にて連結する。そして、注ごうとする液体をジョウゴ10に流し込むと、本発明品12を通過した液体は、容器ペットボトル11内へと流れこむ、そのとき、容器ペットボトル11内より出て行くとする空気は、空気抜き穴9から容器外へ出て行くため、スムーズな液体の注入が行なえる。以上で、容器として再利用するペットボトルにジョウゴとして再利用する改造したペットボトルを連結することができ、容易に液体を注ぐことが可能になる。

【0006】

【実施例】以下、本発明の実施例をのべる。円筒状の外筒1の双方の口元にジョウゴ用メネジ2と容器用メネジ3が設けてあり、その外筒1の縦方向の中央の円周上に空気抜き穴9を数ヶ所設ける。そして、ジョウゴ用メネジ2と空気抜き穴9の間の内径側の円周上へドーナツ状のジョウゴ用パッキン5をジョウゴ用メネジ2側の面に有するドーナツ状のジョウゴ用オネジ止め7を設け、その内径部に容器用メネジ3の口元方向へのびる円筒状の注入筒4を設ける。そして、容器用メネジ3と空気抜き穴9の間へ、注入筒4の外径より少し大きめの内径を持ち、容器用メネジ3側の面へドーナツ状の容器用パッキン6を有する、ドーナツ状の容器用オネジ止め8を設ける。本発明は以上のような構造で、これを使用するときは、家庭内で不要になったペットボトルを図3に示すようにジョウゴとして活用するように改造した、ジョウゴ10を用意する。そのジョウゴ10の注ぎ口に設けてあるオネジを本発明品12のペットボトル用ジョウゴ連結具のジョウゴ用メネジ2にねじ込み固定する、そして家庭内で容器として再利用する容器ペットボトル11

3

のオネジが設けてある注ぎ口を、本発明品12のペットボトル用ジョウゴ連結具の容器用メネジ3にねじ込み固定する。そして、容器ペットボトル11に注ごうとする液体をジョウゴ10に注ぐと、注がれた液体は本発明品12を通過し容器内へと流れ込む。そのとき容器内より出ていこうとする空気は、本発明品12のペットボトル用ジョウゴ連結具の注入筒4と容器用オネジ止め8の隙間を通り、空気抜き穴9より出ていくため、スムーズな液体の注入が可能である。また、他の実施例として図4に示すように、ジョウゴとして作用する物、ジョウゴ容器13をあらかじめ外筒1のジョウゴ用メネジ2側の口元に作り付けても良い、そのとき、ジョウゴ用メネジ2及び、それに関連する構成は省くものとする。

【0007】

【発明の効果】本発明を使用することによって、家庭内で容器として再利用するペットボトルにジョウゴとして再利用するペットボトルを連結することができるため、容器として再利用するペットボトルに液体を移し替える際、ジョウゴのグラスキがなくなる。そして今までは敬

4

遠されていた口の広い容器からの移し替えの場合でも、本発明品を使用することで、身近にあるペットボトルを利用してジョウゴまたは、液体保管用容器とすることができるため、ペットボトルのリサイクルとなる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の断面斜視図

【図2】本発明の斜視図

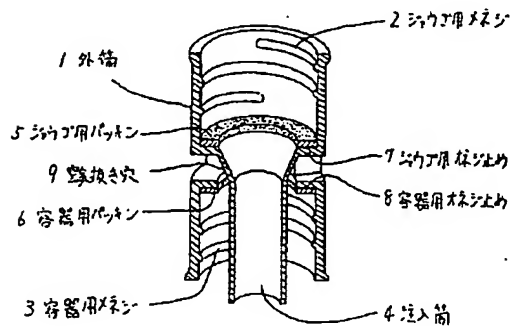
【図3】本発明の使用状態を示す斜視図

【図4】本発明の他の実施例を示す断面斜視図

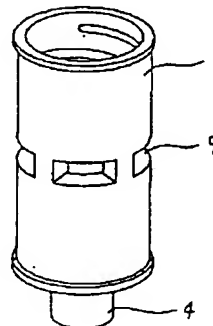
10 【符号の説明】

- | | |
|--------------|-------------|
| 1・外筒 | 8・容器用オネジ止め |
| 2・ジョウゴ用メネジ | 9・空気抜き穴 |
| 3・容器用メネジ | 10・ジョウゴ |
| 4・注入筒 | 11・容器ペットボトル |
| 5・ジョウゴ用パッキン | 12・本発明品 |
| 6・容器用パッキン | 13・ジョウゴ容器 |
| 7・ジョウゴ用オネジ止め | |

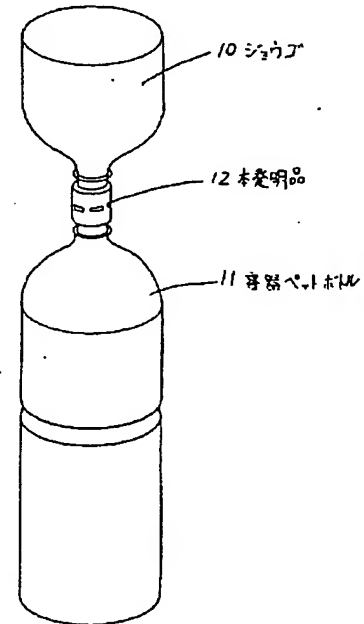
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

